

総務教育常任委員会資料

(平成25年8月21日)

[件名]

- 1 鳥取大地震70年を契機とする地震・津波防災力強化期間の実施等について
(危機管理政策課) … 1
- 2 8月1日及び5日の大雨の被害状況等について
(危機対策・情報課) … 5
- 3 鳥取県職員災害応援隊の山口県萩市への災害派遣について
(危機対策・情報課) … 9
- 4 新規制基準を受けての中国電力の取組状況等について
(原子力安全対策課) … 11
- 5 第2回鳥取県消防防災ヘリコプター運航活動検証検討会の開催結果について
(消防防災課) … 別冊

危機管理局

鳥取大地震70年を契機とする地震・津波防災力強化期間の実施等について

平成25年8月21日
危機管理政策課

本年は、鳥取大地震から70年に当たることから、9月～11月を「地震・津波防災力強化期間」と定めて、地震・津波防災力の強化に資する取り組みを県、市町村、住民、団体などで行います。

また、本年も防災の日（9月1日）を含む「防災週間（8月30日～9月5日）」の前後に、県内各地で防災知識の普及、啓発及び各種訓練など防災力の向上を目的とする取り組みも行われます。

1 「地震・津波防災力強化期間」の行事

実施日	行事名	実施内容	時間・場所等	問い合わせ先 (電話番号)
6～8月	米子市防災説明会	地区ごとに自治会長等で本市の防災行政について説明し、協力を依頼。	場所:全地区 参加予定者数:450人	米子市防災安全課 (0859-23-5337)
8月23日(金) ～9月22日(日)	特別企画展「鳥取大地震70年 鳥取大震災の記録」	鳥取大地震発災当時の資料をパネル等にして展示。	時間:期間中の午前9時～午後5時(8月31日(土)は休館) 場所:鳥取県立公文書館(展示コーナー)	県立公文書館 (0857-26-8160)
8月30日(金) ～9月5日(木)	防災査察	県内特定建築物の防災査察を実施。(県、鳥取市、倉吉市、米子市が実施)	場所:県内各所	県生活環境部くらしの安心局住宅政策課 (0857-26-7697)
9月1日(日)	鳥取大地震70年 鳥取市防災指導員養成研修	地域の防災リーダー養成を実施。	時間:午前9時30分～午後4時 場所:鳥取環境大学 参加予定者数:100人	鳥取市危機管理課 (0857-20-3127)
	鳥取大地震70年 八頭町防災訓練	集落及び自治会等で組織する「自主防災組織」の初動対応訓練を実施。	時間:午前7時28分～ 場所:八頭町内全域 参加予定者数:約5,000人	八頭町総務課防災室 (0858-76-0203)
9月1日(日) ～9月30日(月)	鳥取大地震70年鳥取県地震防災展	鳥取大地震をはじめとした、鳥取県で発生した地震及び防災に関する資料のパネル展示を行う。	場所:鳥取県立図書館	県危機管理局危機管理政策課 (0857-26-7894)
9月1日(日) ～11月30日(土)	鳥取大地震70年 鳥取大地震・鳥取県中部地震・鳥取県西部地震写真展	鳥取大地震、鳥取県西部地震ほか災害の写真・資料等を展示	場所:鳥取県西部地震展示交流センター 来館者:約330名(昨年同時期実績)	県西部地震展示交流センター (0859-72-2220)
9月4日(水)	鳥取県の災害医療体制と活動	1、鳥取県の災害医療体制と活動の実際についての講義 2、鳥取県における災害についての講義 3、トリアージについてシミュレーションを行う	時間:午前10時～午後4時 場所:鳥取県看護研修センター 参加者:災害について興味をもって取り組もうとしている人	公益社団法人鳥取県看護協会事務局 (0857-29-8100)
9月7日(土)	鳥取県民カレッジ 未来をひらく鳥取学 鳥取大地震70年「地震の揺れって何だろう? -しくみを知って正しく備える」	地震現象のしくみをわかりやすく解説し、日頃から私たちにできる安全対策について講演を行う。	場所:倉吉未来中心 参加者:「未来をひらく鳥取学」受講申込者	県教育委員会家庭・地域教育課 (0857-26-7944)
	鳥取大地震70年 震災の記憶を語り継ぐ会	鳥取大地震を体験された方による座談会を実施する。	時間:午後1時30分～ 場所:鳥取県立図書館	県立図書館 (0857-26-8155)
9月8日(日)	鳥取大地震70年とっとり防災フェスタ2013	地域住民による避難訓練、防災関係機関による訓練及び県民の方に直接参加・体験してもらう要素を盛り込んだ住民参加型の大規模フェスタとして実施。	時間:午前10時～午後3時 場所:鳥取駅前(バード・ハット)周辺 参加者数:約15000人(来場者含む見込み)、参加機関:約60団体・機関	県危機管理局危機対策・情報課 (0857-26-7878)
	鳥取大地震70年 土砂災害・水害に関するシンポジウム	「土砂災害・水害対策を学び、ととりの安全な未来へ」をテーマに、基調講演とパネルディスカッションを実施。	時間:午後1時～午後4時まで 場所:鳥取市民会館	県県土整備部治山砂防課 (0857-26-7384)

実施日	行事名	実施内容	時間・場所等	問い合わせ先 (電話番号)
9月10日(火)	鳥取大地震70年フォーラム～災害に強い、安全・安心なまちづくり～	県民の防災意識と地域の地震・津波防災力の向上を図ることを目的とした、基調講演、特別講演、地震体験者とのトーク、パネルディスカッションを実施。	時間：午後1時30分～午後4時50分 場所：とりぎん文化会館小ホール 参加予定者数：約300人	県危機管理局危機管理政策課 (0857-26-7894)
	[鳥取大地震70年とっとり防災フェスタ2013]鳥取大地震70年鳥取市(東部地区市町)総合防災訓練	鳥取東部沖での大規模地震と津波の発生を想定した、初動体制の確立、応急対策、自主防災活動、緊急輸送路の確保等の訓練を実施する。	時間：午前10時～正午 場所：鳥取市及び東部地区町 参加予定者数：約10,000人	県危機管理局危機対策・情報課 (0857-26-7878)
9月22日(日)	境港市防災講演会	群馬大学の片田敏孝教授を迎え、「想定外を生き抜く力を育む防災教育」をテーマに講演会を行う。	時間：午前9時～11時 場所：境港市民会館 参加予定者数：1,000人	境港市生涯学習課 (0859-47-1091)
9月29日(日)	伯耆町防災活動事業(避難訓練・避難所開設訓練)	避難訓練、消火訓練、避難所開設訓練、非常食試食訓練、放射能測定等を実施。	時間：午前8時～ 場所：伯耆町全域 参加予定者数：3,150人程度	伯耆町総務課 (0859-68-3111)
9月下旬～11月	鳥取大地震70年鳥取県地震防災巡回パネル展	県内各地の商業施設等において、鳥取大地震に関する資料の巡回パネル展示を行う。	場所：イオン鳥取北店、パープルタウン、イオン日吉津店等(予定)	県危機管理局危機管理政策課 (0857-26-7894)
10月5日(土)	鳥取大地震70年 鳥取県西部地震から13年フォーラム	西部地震から13年を迎えるにあたり、高齢化などにより地域力が低下している地域が様々なリスクに対応するにはどうすれば良いのか、住民が主体となった取組を考える。	時間：午後1時半～午後4時 場所：日野町山村開発センター 参加予定者数：100人	県危機管理局消防防災課 (0857-26-7082)
10月6日(日)	鳥取大地震70年 日吉津村防災訓練	地震・津波を想定した、住民参加型訓練を実施(災害時要援護者を含む避難訓練、避難所運営訓練、情報伝達訓練、災害対策本部運用訓練)。	時間：午前9時～ 場所：村内全域 参加予定者数：約350人	日吉津村総務課 (0859-27-5950)
	江府町総合防災訓練	鳥取県西部を震源とする地震を想定し、自治会ごとに避難訓練等を実施するとともに日赤江府支部による炊き出し訓練を実施する。また、江府町内において、自衛消防隊と江府町消防団による消火訓練等を実施する。	時間：午前9時～午前11時 場所：江府町地内 参加予定者数：約1,700名	江府町総務課 (0859-75-2211)
	日南町総合防災訓練	災害対策本部を設置し、関係機関との情報伝達訓練。地域毎に避難訓練等の個別訓練を実施。	時間：(予定)午前8時半～10時半 場所：町内全域 参加予定者数：500人	日南町総務課 (0859-82-1111)
	日野町全町一斉防災訓練	町内全域に避難勧告を発令、それぞれの決められた仮避難所へ避難する。	時間：午前9時～ 場所：日野町内 参加予定者数：住民等約2,000人	日野町総務課 (0859-72-0331)
10月20日(日) (未定)	岩美町防災訓練	住民の津波避難訓練、情報伝達訓練、救出訓練、炊き出し訓練等を実施。	時間：9時～ 場所：岩美町内 参加予定者数：500人	岩美町総務課 (0857-73-1411)
10月20日(日)	湯梨浜町総合防災訓練	地震・津波を想定し、地域住民の避難訓練等、防災訓練を実施予定。	時間：午前9時30分～ 場所：橋津地内 参加予定者数：未定	湯梨浜町総務課 (0858-35-3111)
10月22日(火) (予定)	鳥取大地震70年 若桜町防災訓練	地震を想定した避難訓練を実施。(Jアラート緊急地震速報による情報伝達訓練、全町民参加の避難訓練、災害対策本部の設置訓練等)	時間：午前9時半～ 場所：若桜町内 参加予定者数：約200人	若桜町総務課 (0858-82-2211)
10月26日(土)	智頭町消防団礼式訓練	消防団規律訓練(階級：班長以上)を実施。	時間：午後6時～8時 場所：智頭町智頭 参加予定者数：100人	智頭町総務課 (0858-75-4111)

実施日	行事名	実施内容	時間・場所等	問い合わせ先 (電話番号)
10月27日(日)	大山町総合防災訓練	土砂災害避難訓練を実施。	時間:午前9時～ 場所:大山町、中山地区 参加予定者数:未定	大山町総務課 (0859-54-5201)
10～11月 (予定)	琴浦町地震による避難訓練	地震による避難訓練を実施。	時間:未定 場所:東伯総合公園 参加予定者数:約500人	琴浦町総務課 (0858-52-2111)
11月30日(土)	鳥取大地震70年 平成25年度鳥取県自主防災組織訓練大会	自主防災組織が実施した訓練について各自自主防災組織が発表を行う。	時間:午前10時～午後3時 場所:米子市福祉保健総合センター 参加予定者数:約120名	県危機管理局消防防災課 (0857-26-7082)
11月頃	鳥取大地震70年 防災ポスターコンクール	小中学生による防災ポスターの作成	場所:未定	鳥取市自主防災会連合会 (0857-20-3127)
秋頃	鳥取大地震70年 防災・減災キャラバン事業～グラットンが行く～	企業等を対象に起震車等を活用した防災意識の啓発・普及を促進し、企業が地域防災活動へ参画する環境づくりを進める。	防災に関心のある企業において防災研修会を開催 実施予定企業数:3社程度	県危機管理局消防防災課 (0857-26-7082)
秋頃	鳥取大地震70年 H25鳥取県市町村長等防災危機管理トップセミナー(市町村長防災危機管理ラポ)	各市町村長及び県の各部局長を対象に、災害による犠牲者ゼロを目指すためにトップが取るべき行動等について、講演及びワークショップ演習を実施する。	時間:午後1時～(調整中) 場所:米子市(調整中)	県危機管理局危機管理政策課 (0857-26-7892)
随時	若桜町自主防災組織講習会	自治会等による自主防災組織づくりに向けた講習会等。その後の防災訓練支援。	場所:若桜町内 参加予定者数:1回につき20人程度	若桜町総務課 (0858-82-2211)

2 「防災週間」に関連した行事(1に掲載したものを除く)

(1) 訓練・講演会等

実施日	行事名	実施内容	時間・場所等	問い合わせ先 (電話番号)
8月25日(日)	西部広域圏消防連合演習	西部広域圏の町村消防団と合同で消火訓練を行う。	時間:午前10時～11時 場所:伯耆町荘地内 参加予定者数:未定	伯耆町総務課 (0859-68-3111)
9月1日(日)	倉吉市総合防災訓練	水害を想定した倉吉市災害対策本部運用訓練、消防団土嚢作成訓練、住民避難訓練を実施。	時間:午前中 場所:倉吉市役所、市内2自治会 参加予定者数:未定	倉吉市防災安全課 (0858-22-8162)
10月23日(水)	北栄町総合防災訓練	風水害を想定した訓練を実施。	時間:午前中 場所:北栄町内全域 参加予定者数:未定	北栄町総務課 (0858-37-3111)
10月27日(日)	三朝町・三朝町消防団国民保護実動訓練	国民保護事案を想定し、住民避難訓練を実施する。	時間:未定 場所:未定(竹田地域内) 参加予定者数:約150人程度	三朝町危機管理課 (0858-43-3513)
	三朝町水防訓練	水防工法の講習を行うとともに、実戦を想定して水防工法実施訓練を行う。	時間:未定 場所:未定(竹田地域内) 参加予定者数:約50人程度	
11月10日(日)	智頭町消防団総合訓練	消防団式典、小隊訓練、ポンプ操法訓練、消防団一斉放水を実施。	時間:午前8時～正午 場所:智頭町智頭 参加予定者数:450人	智頭町総務課 (0858-75-4111)
	伯耆町非常呼集訓練	火災が起こった想定で、伯耆町消防団に召集をかけ、消火訓練を行う	時間:午前中 場所:伯耆町全域 参加予定者数:50人程度	伯耆町総務課 (0859-68-3111)

実施日	行事名	実施内容	時間・場所等	問い合わせ先 (電話番号)
秋頃	米子市原子力防災訓練	住民避難訓練等を実施。	時間:未定 場所:弓浜地区 参加予定者数:未定	米子市防災安全課 (0859-23-5328)
未定	南部町総合防災訓練	検討中	時間:未定 場所:南部町内 参加予定者数:未定	南部町総務課 (0859-66-3112)

(2) 広報

実施日	行事名	実施内容	時間・場所等	問い合わせ先 (電話番号)
8月30日(金) ～9月5日(木)	関係機関でポスターを掲示	県内各関係機関にて「建築物防災週間」啓発ポスターの掲示。	場所:県内関係機関	県生活環境部くらしの安心局住宅政策課 (0857-26-7697)
	広告塔に掲示	庁舎前の広告塔に「防災週間」期間中である旨を掲示。	場所:東部消防局(鳥取市吉成)	東部消防局警防課 (0857-23-2303)
11/9～11/15	秋の全国火災予防運動	消防車、垂幕による広報活動他	北栄町内	北栄町総務課 (0858-37-3111)

8月1日及び8月5日の大雨の被害状況等について

平成25年8月21日
危機対策・情報課
危機管理政策課
農政課
技術企画課

8月1日及び8月5日の大雨についての県内の被害状況等は、下記のとおりです。

記

1 被害状況（原則、平成25年8月7日午前9時現在）

(1) 人的被害・住家被害・非住家被害・水道被害

	8月1日大雨		8月5日大雨		
	箇所数等	備考	箇所数等	備考	
人的被害	0名		0名		
住家被害	一部破損	0棟	0棟		
	床上浸水	6棟	鳥取市福部町→解消	0棟	
	床下浸水	9棟	鳥取市福部町・青谷町、 倉吉市→解消	2棟	伯耆町、倉吉市 →解消
	計	15棟		2棟	
非住家	0棟		0棟		
水道被害	0戸		0戸		

(2) 公共建物（施設、設備等の破損含む。）

8月1日及び8月5日の大雨とも被害報告なし。

(3) 農林水産関係被害（判明分のみ）（平成25年8月19日午後2時現在）

	8月1日大雨		8月5日大雨		被害内容
	件数	被害額 (千円)	件数	被害額 (千円)	
農作物被害	0	0	0	0	
農地被害	39	54,000	6	8,500	水田・畑畦畔の一部崩壊、土砂流入
農業用施設被害	39	81,850	8	14,200	水路の法面及び水路崩壊、農道の法面崩壊、路面損傷、頭首工の損壊等
林業被害	3	5,600	0	0	林道の法面、路肩の崩壊等
計	81	141,450	14	22,700	

(4) 公共土木施設等被害（平成25年8月15日現在）

	8月1日大雨		8月5日大雨		被害内容
	件数	被害額 (千円)	件数	被害額 (千円)	
河川	0	0	1	調査中	8/5 伯耆町福岡 間賀川護岸崩壊
道路	5	17,300	1	調査中	8/1 鳥取市青谷町市道 法面崩壊 ほか4件 8/5 倉吉市服部市道 路側崩壊
砂防	2	28,000	2	調査中	8/1 鳥取市国府町木原 護岸崩壊 ほか1件
その他	1	4,000		調査中	8/1 岩美町網代漁港ゴミ漂着
計	8	49,300	4	調査中	

(5) 道路通行止め (全面通行止めをした箇所) (8月1日大雨によるもの)

- ・高速道路 (山陰道・鳥取道) 2箇所 → 現在はすべて解除済み
- ・国道 (国管理) 1箇所 → 現在はすべて解除済み
- ・県道 3箇所 → 現在はすべて解除済み

※いずれも8月1日の大雨によるもの (8月5日の大雨では、通行止め規制なし)

(6) 避難状況 (8月1日大雨によるもの)

発令対象地域	日時	対象世帯・人数	避難世帯・人数	避難先
鳥取市福部町駅前地区	8/1 09:10	100世帯→0世帯	1世帯→0世帯	鳥取市福部総合支所
→【解除】	8/1 14:30	300名→0名	2名→0名	→ (帰宅)

(7) 停電状況

【8月1日大雨】北栄町の一部 8/1(06:32) 150戸 → 8/1(09:11) 全戸復旧

【8月5日大雨】倉吉市の一部 8/5(15:10) 470戸 → 8/5(16:36) 270戸 → 8/5(18:04)全戸復旧

(8) 流木等の漂着状況

白兔海岸等 約560m3 海水浴場等から優先的に回収中

2 県・市町村の体制

【8月1日大雨】

(1) 県の体制

8/1 04:53 警戒体制 (I)

07:10 災害警戒本部 (警戒体制 (II))

09:20 災害対策本部設置 (10:15 第1回災害対策本部会議)

16:30 災害警戒本部 (警戒体制 (II))

8/2 16:00 注意体制に移行

(注) 注意体制がそのまま継続し、その後8月4日 (日) の大雨警報による警戒体制 I、8月5日 (月) の大雨警報による警戒体制 I、次いで記録的短時間大雨情報による警戒体制 IIに移行した。

(2) 市町村の体制

鳥取市 8/1 04:53 災害警戒本部 → 09:00 災害対策本部設置
→ 16:30 警戒本部 → 17:30【解除】

岩美町 8/1 05:30 警戒体制第2次 → 10:00 災害対策本部設置
→ 12:00 警戒体制第2次 → 14:15【解除】

若桜町 8/1 06:42 災害警戒本部 (第二非常配備) → 14:23【解除】

智頭町 8/1 07:05 災害警戒本部 → 11:41【解除】

八頭町 8/1 05:30 警戒体制第2次 → 07:00 災害警戒本部 → 14:30【解除】

倉吉市 8/1 06:50 市警戒本部準備体制 → 07:30 注意体制 II (市警戒本部)
→ 11:41【解除】

湯梨浜町 8/1 07:55 警戒本部 → 21:00 警戒体制
→ 8/2 15:15【解除】

三朝町 8/1 07:00 警戒体制 (第一配備体制) → 11:41【解除】

琴浦町 8/1 06:45 災害警戒体制 → 11:50【解除】

北栄町 8/1 06:42 警戒体制 II → 11:41【解除】

【8月5日大雨】

(1) 県の体制

8/5 15:27 警戒体制 (I)

16:27 災害警戒本部 (警戒体制 II)

21:00 警戒体制 (I)
8/6 17:15 注意体制

(2) 市町村の体制

倉吉市	8/5	15:27	注意体制	→	18:25	[解除]
湯梨浜町	8/5	16:25	警戒体制	→	19:45	[解除]
北栄町	8/5	15:28	警戒体制 I	→	17:00	警戒体制 II → 18:30 [解除]
琴浦町	8/5	15:30	警戒体制	→	18:29	[解除]
米子市	8/5	16:25	注意体制	→	21:00	[解除]
大山町	8/5	16:30	災害警戒本部	→	19:00	[解除]
伯耆町	8/5	15:00	災害警戒本部	→	20:30	[解除]
南部町	8/5	15:30	災害警戒本部	→	20:30	[解除]
江府町	8/5	15:30	災害警戒本部	→	20:40	[解除]

3 激甚災害の指定に関する要望状況等

(1) 本県の要望活動

- ① 要望日 7月31日
- ② 要望先 西村康稔内閣府副大臣
- ③ 要望者 平井伸治鳥取県知事
谷本修一鳥取県市議会議長会会長 (倉吉市議会議長)
松本昭夫鳥取県町村会会長 (北栄町長)
佐々木秀明鳥取県町村議会議長会会長 (日野町議会議長)
- ④ 要望内容

・太平洋側からの暖湿気流入による集中豪雨に関する激甚災害の指定を早期に行うこと。

(2) 自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワークによる要望活動

※ <加盟県>青森県、山形県、石川県、福井県、山梨県、長野県、三重県、奈良県、鳥取県、島根県、高知県、熊本県、宮崎県

- ① 要望日 8月9日
- ② 要望先 日原洋文内閣府統括官 (防災担当)
- ③ 要望者 吉村美栄子山形県知事、林昭男鳥取県副知事ほか
- ④ 要望内容

・5月中旬から7月下旬にかけての集中豪雨による被害については、同時期に全国各地で発生していることを踏まえ、これらを一連の災害として捉え、早期に「激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律」に基づく本県の指定を行い、必要な財政措置を講ずること。

・局地的な集中豪雨の被害について、2、3ヶ月程度の期間内に全国各地で発生した場合は、一連の災害として捉えるなど、災害の実情に即し、この法律の運用を弾力的に行うこと。

(3) 激甚災害の指定状況

- ① 閣議決定日 8月15日
- ② 公布・施行 8月20日 (閣議決定時の予定)
- ③ 対象災害 平成25年6月8日から8月9日までの間の豪雨及び暴風雨による災害
- ④ 指定内容
 - ・農地等の被害……③の対象災害が、激甚災害に指定され (本激)、この災害に係る災害復旧事業に国庫補助率の嵩上げなどの特例措置が適用される。
 - ※ 本県における農地等の被害についても適用される可能性がある。
 - ・公共土木施設等の災害……4市町における③の対象災害が、激甚災害に指定され (局激)、4市町における災害復旧事業に国庫補助率の嵩上げなどの特例措置が適用される。

※ 4市町は、山形県西川町、島根県津和野町、山口県山口市及び萩市

4 気象情報等

【8月1日大雨】

<土砂災害警戒情報>

8/1 7:10 鳥取市北部、岩美町、若桜町、八頭町、湯梨浜町

10:10 [解除] 若桜町、八頭町、湯梨浜町

11:25 [解除] 鳥取市北部、岩美町

【8月5日大雨】

<記録的短時間大雨情報>

8/5 16:27 大山町

◎ 大山町神原における8月5日15時から16時の1時間の観測雨量 80mm

鳥取県職員災害応援隊の山口県萩市への災害派遣について

平成25年8月21日
危機対策・情報課

山口県からの要請に基づき、平成25年7月28日の大雨で被害を受けた山口県萩市に、下記のとおり鳥取県職員災害応援隊を派遣しました。

記

- 1 派遣期間 平成25年8月5日(月)から同月9日(金)まで
(活動期間 8月6日(火)から同月8日(木)まで)
- 2 活動場所 山口県萩市須佐地区
- 3 活動結果 家屋内及び敷地内の泥出し作業、家具の移動・畳上げ、家屋拭き等の支援業務(対象家屋3軒)

4 派遣職員(9人)

所 属	氏 名	備 考
鳥取県土整備事務所	田中 勉(たなか つとむ)	隊長
地域振興部東部振興監東部振興課	櫻井 正嗣(さくらい まさし)	
東部生活環境事務所	藤山 治郎(ふじやま じろう)	
中部総合事務所県土整備局	精山 誉志(せいやま たかし)	
西部総合事務所福祉保健局	景山 浩太(かげやま こうた)	
西部総合事務所県土整備局	久留馬 博(くるま ひろし)	
危機管理局消防防災課	後藤 典明(ごとう のりあき)	現地連絡調整員
会計管理者庶務集中局集中業務課	厨子 秀明(ずし ひであき)	運転士
会計管理者庶務集中局集中業務課	鎌谷 正美(かまたに まさみ)	運転士

5 主な行程

- 8月5日(月) 09:00 県職員災害応援隊出発式(県庁出発)
中部総合事務所・西部総合事務所で隊員合流
18:00 山口県萩市に到着
- 8月6日(火) 09:00 萩市須佐総合事務所訪問、あいさつ
09:15 ボランティアセンター到着、手続き
09:24 萩市須佐の民家(対象1戸)で作業開始
倉庫・土間・離れの泥出し、裏庭のゴミ搬出
※ 徳島県職員災害応援隊(7名)と同じ民家で共同作業
15:00 作業終了
- 8月7日(水) 09:10 ボランティアセンター到着、手続き
09:37 萩市浦西の民家(対象1戸)で作業開始
住家の泥出し、ゴミ搬出
※ 徳島県職員災害応援隊(7名)は、別の民家で作業
15:10 作業終了
- 8月8日(木) 09:15 ボランティアセンター到着、手続き
09:40 萩市浦西の民家(対象1戸)で作業開始
住家床下の泥出し等

※ 山口県美祢市職員 5名と共同作業
徳島県職員災害応援隊（7名）は帰県

8月9日（金） 15:00 作業終了
09:00 山口県萩市出発
西部総合事務所・中部総合事務所で隊員下車
17:00 鳥取県庁到着、解散

6 被害状況（8月9日現在～山口県記者配布資料）

(1) 人的被害

区分	人数	内 訳
死者	2人	萩市（2）
行方不明者	1人	萩市（1）
負傷者	10人	萩市（5）、山口市（2）、阿武町（3）

(2) 住家被害

区分	人数	内 訳
全壊	47棟	萩市（36）、山口市（9）、阿武町（2）
半壊	66棟	萩市（66）
一部損壊	65棟	萩市（65）
床上浸水	704棟	萩市（572）、山口市（117）、阿武町（15）
床下浸水	1,033棟	萩市（382）、山口市（629）、阿武町（22）

7 その他

- (1) 鳥取県災害ボランティア隊（13名）も同じ地域に派遣されました。（派遣期間：8月8日から8月10日まで）
- (2) 今回初めて、徳島県災害応援隊（7名）と共同で活動しました。（派遣期間：8月8日から8月9日）
- (3) 災害時応援協定に基づいて鳥取県理容生活衛生同業組合及び鳥取県美容業生活衛生同業組合から提供していただいたフェイスタオル（500枚）を、今回の鳥取県災害応援隊の活動及び山口県萩市での地元の復旧活動に使用させていただきました。

【活動状況の写真】



新規制基準を受けての中国電力の取組状況等について

平成25年8月21日
原子力安全対策課

原子力発電所に適用される新規制基準（炉心溶融のような過酷事故に対する多重の備えを義務付け）を受け、中国電力島根原子力発電所の取組状況等は次のとおりである。

中国電力は、原子力規制委員会に新規制基準に対する適合申請を行っていないが、引き続き厳格に安全確保を求めていく。

1 中国電力島根原子力発電所の取組状況

	新規制基準の主な概要	島根原発2、3号機の主な対応状況
津波	・原発ごとに基準津波を設定。津波の恐れがある原発は防潮堤などを整備	・基準津波による敷地への浸水について評価中 ・中国電力の自主的判断に基づく15mの防波壁 [H25年度上期]
地震	・活断層の定義（過去13万年前）を拡大、疑わしい場合は40万年前までの地層を調査 ・活断層の真上に原子炉などは建設不可	・後期更新世（約12～13万年前）以降の調査データで評価 ・突道断層の耐震設計上考慮する長さを約22kmと評価 ・直下の活断層はない ・深部地震観測装置 [H25年度内]
電源	・可搬式代替設備の設置 ・送電ルートの多重化 ・電源の多様化	・緊急用発電機（ガスタービン）、高圧発電機車、複数変電所からの受電回線確認 [H23年度済] ・蓄電池強化 [H25年度内]
重大事故	・緊急時対策所 ・非常時の冷却装置 ・フィルター付きベント装置 ・燃料プール、格納容器の外部からの冷却用「屋外放水設備」の設置	・免震重要棟 [H26年度内] ・中央制御室横の会議室を代替の緊急時対策所に指定済（2号機） ・移動式代替熱交換設備 [H25年度内] ・2、3号機フィルター付きベント設備 [H26年度内] ・放水設備（放水砲） [H25年度内] ・水素放出設備 [H24年度済] ・窒素ガス発生装置車 [H25年度内]
火災	・ケーブル等の不燃化	・2、3号機は難燃性ケーブル使用
その他	・テロ対応等の特定重大事故等対処施設（5年猶予あり）	・設備の仕様等について調査・検討中

下線部：前回の常任委員会報告（H25.7.25）からの変更箇所

2 適合申請済みの原発の審査状況

申請日	電力会社名	原発名（立地道県）	審査 先行	審査の主な指摘・課題など
H25. 7. 8	北海道電力	泊原発1・2号機（北海道）		過酷事故対策の解析に不備があり、審査を保留
		泊原発3号機（北海道）	○	地下構造の再評価を要請
	関西電力	高浜原発3・4号機（福井県）		地下深くの構造の詳細な把握ができておらず審査に遅れ
		大飯原発3・4号機（福井県） *稼働中		規制委が敷地内断層の見解を取りまとめるまで審査を保留
	四国電力	伊方原発3号機（愛媛県）	○	特になし
H25. 7. 12	九州電力	川内原発1・2号機（鹿児島県）	○	緊急時対策所を一本化すべき
		玄海原発3・4号機（佐賀県）	○	地下構造の把握が不十分

※対象となる原発は全国で50基



REMEMBER 1943.9.10
Tottori Bousai Festa 2013

2013.9.8(日) 午前10時から午後3時まで
鳥取駅前周辺にて(バード・ハット、駅前サンロード、風紋広場)



※時間等変更になる場合があります

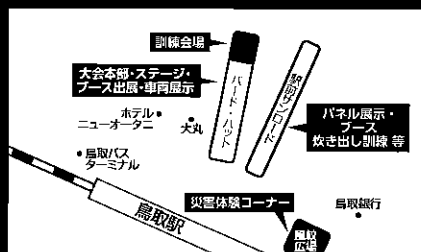
- シェイクアウト訓練体験
- 煙体験ハウス(火災疑似体験)
- 水消火器で放水体験
- はしご車搭乗体験
- 起震車体験 ●各種機材実験・体験
- 車両展示 ●各種作業車搭乗体験
- 炊き出し訓練試食
- スタンプラリー(防災クイズ等)
- ちびっこコスプレ(防災機関衣装体験)
- 災害時生活支援講習
(避難所生活に役立つ情報)

ステージ 10:00~(10:30)
オープニング・ステージ企画
(14:45)~15:00
フィナーレ

訓練 11:00~11:40 救助救出訓練
11:00~13:00 炊き出し訓練 等
12:05ごろ シェイクアウト訓練

体験学習 10:30~15:00
はしご車ほか各種作業車搭乗、
起震車体験、ちびっこコスプレ 等

展示 10:00~15:00
車両・資機材・パネル展示等



- 駐車場はありませんので、公共交通機関でご来場ください。
- イベントの内容は予告なく変更されることがあります。
- 一部のイベントでは参加人数を限定することがあります。また、炊き出し等には限りがあります。
- 当日は太平洋線が交通規制になるなど周辺住民の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。

NHKステージイベント
クミコ出演 12:15~
クミコプロフィール
1982年にプロ活動開始。2010年2月に「INORI〜祈り〜」リリースし、年末の第61回NHK紅白歌合戦に初出場を果たす。2011年3月11日、コンサートで石巻を訪れた際に東日本大震災に遭遇。2012年4月、震災1年を機に「鎮魂と再生」をテーマにした新曲「きつとツナガル」をリリース。

鳥取大地震70年とっとり防災フェスタ2013合同事業

9月10日(火) 午前10時から正午まで(予定)
美保小学校、浜村小学校ほか
東部地区市町にて

2013.9.10(火)

午前10時から正午まで(予定)
美保小学校、浜村小学校ほか
東部地区市町にて

参加無料

予定されている鳥取大地震70年
減災マインド醸成事業

- 鳥取大地震防災展 (県立図書館・8月下旬~9月下旬)
- 震災の記憶を語り継ぐ会 (県立図書館・9月下旬)
- 特別企画展「鳥取大震災の記録」
(公文書館・8/23~9/22)
- 土砂災害・水害に関するシンポジウム
(鳥取市民会館・9/8)
- 鳥取県民カレッジ 未来をひらく鳥取学
「地震の揺られて何だろ?ーしくみを知って正しく備えるー」
(倉吉未来中心・9/7)

あの日を決して、忘れない。

REMEMBER 1942.9.10

鳥取大地震から70年。
大地震と大火の経験を活かした
災害に強いまちづくりを一緒に考えましょう。



鳥取大地震70年フォーラム

～災害に強い、安全・安心なまちづくり～

2013.9.10 (火)

午後1時30分から
午後4時50分まで
(午後0時30分開場)

とりぎん文化会館 小ホール (鳥取市尚徳町)

参加無料



- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 1. 主催者あいさつ..... 13:30～13:40 | 休憩..... 15:10～15:20 |
| ●鳥取県知事 ●鳥取市長 | |
| 2. 基調講演..... 13:40～14:20 | 5. パネルディスカッション..... 15:20～16:50 |
| 「大地震と大火を経験したまちが向かうべきその先」(仮) | テーマ：災害に強いまちづくり(仮) |
| ひょうご震災記念21世紀研究機構副理事長、神戸大学名誉教授 | [パネリスト] |
| 室崎 益輝氏 | ●鳥取県知事 平井 伸治氏 |
| 3. 特別講演..... 14:20～14:50 | ●鳥取市長 竹内 功氏 |
| 「鳥取地震の被害の検証」 | ●前宮城県女川町長 安住 宣孝氏 |
| 鳥取大学名誉教授 西田 良平氏 | ●関西学院大学災害復興制度研究所 准教授 松田 曜子氏 |
| 鳥取大学大学院工学研究科教授 香川 敬生氏 | ●神戸市東灘区魚崎地区防災福祉コミュニティ副会長 清原 孝重氏 |
| 4. 地震体験者とのトーク..... 14:50～15:10 | ●鳥取市自主防災会連合会会長 武田 恭明氏 |
| 「地震体験者が語る、そのときの鳥取」 | [コーディネーター] |
| ●鳥取大地震体験者 | ●ひょうご震災記念21世紀研究機構副理事長、神戸大学名誉教授 |
| 聞き手：鳥取大学大学院工学研究科教授 香川 敬生氏 | 室崎 益輝氏 |

お申込み方法

- 開催準備のため、参加申込書に記入のうえ、下記のファクシミリ又は電子メール宛にお送りください。
- 9月2日(月)までにお申し込みください。(当日の直接参加も可能です。)

申込み先

鳥取県危機管理局危機管理政策課宛

ファクシミリ：0857-26-8137 電子メール：kikikanri-seisaku@pref.tottori.jp

鳥取大地震70年フォーラム参加申込書 (差し支えない範囲で御記入ください)

氏名(複数の場合は代表者名)	参加人数	人
勤務先・所属団体等		
連絡先 (電話)		

※御記入いただいた内容は、「鳥取大地震70年フォーラム」の実施以外には使用しません。